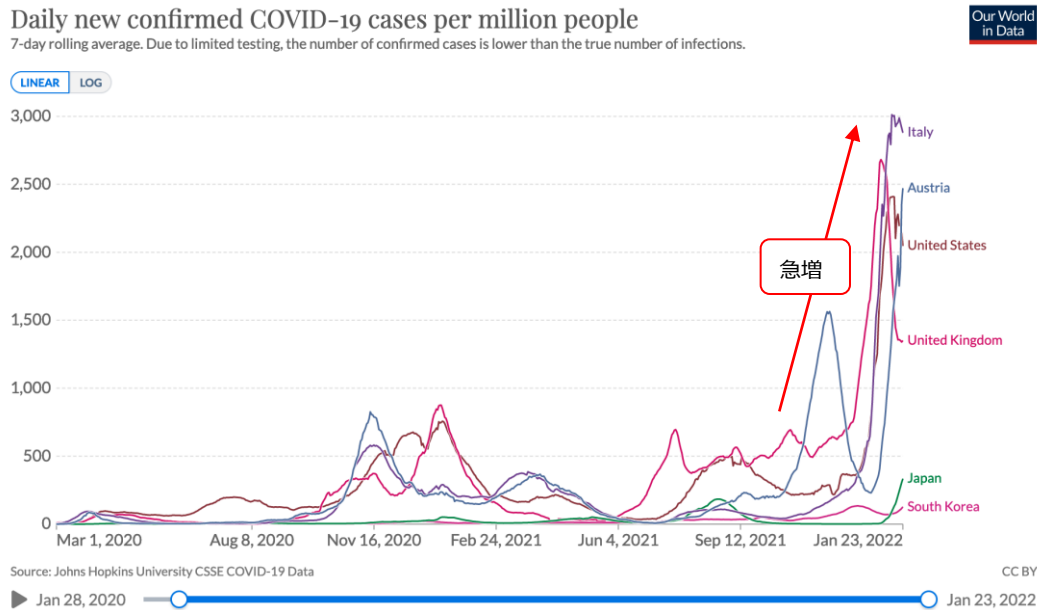


No.6 新型コロナウイルスの知識をアップデート！オミクロン株の特徴

オミクロン株により、世界中で急激に新型コロナウイルス感染者が増加しており、日本でも、オミクロン株を主流とした第6波が猛威を振っています。

<世界の人口100万人当たりの新規感染者数>



オミクロン株が2021年11月に南アフリカとボツワナで確認されてから、世界の新規感染者数の増加スピードは他の波に比べ圧倒的であることがわかります。

なぜここまで感染が拡大しているのか、オミクロン株の特徴をまとめてみました。

そして、今も拡大を続けるコロナに私たちは何をすればいいのか考えてみましょう。

目次

- ① オミクロン株感染拡大の3つの理由
- ② オミクロン株に感染した際の症状
- ③ オミクロン株は重症化しにくい？
- ④ オミクロン株とワクチンの効果
- ⑤ 私たちにできる感染対策

① オミクロン株感染拡大の3つの理由

1. 感染力が強い

オミクロン株の感染力はデルタ株の1.51倍～3倍。

2. 潜伏期間が短い

従来の新型コロナは感染してから発症するまでの期間（潜伏期）は約4～5日に対してオミクロン株の潜伏期間は約2～3日と短い。
潜伏期が短い方が、感染者の増加するスピードが速くなります。

3. 免疫回避能力がある

オミクロン株は変異箇所が多く、新型コロナワクチンを2回接種している人が持つ免疫や、過去に感染した人が持つ免疫からも逃れることができます。
つまり、感染後の再感染リスクや二次感染リスクが高い。

② オミクロン株に感染した際の症状

とてもよくある症状としては、咳、鼻水、だるさなど、「かぜ症状」と似ています。



症状	オミクロン株感染者	
	頻度	症状の持続期間
咳	83%	4日
鼻水・鼻詰まり	78%	4日
だるさ	74%	4日
のどの痛み	72%	3日
頭痛	68%	2日
筋肉痛	58%	2.5日
発熱	54%	2日
くしゃみ	43%	3日
嗅覚異常	12%	2日
食欲低下	33%	3日
呼吸苦	12%	2日
味覚異常	23%	2.5日
腹痛	6%	2日
上記の症状のうちいずれか	99%	6日

ノルウェーでの集団感染でオミクロン株に感染した81人の症状と頻度、持続期間（Euro Surveill. 2021;26(50);pii=2101147.より）



この時期にかぜ症状が出たら、コロナにかかったと思い行動したほうがよいでしょう。

③ オミクロン株は重症化しにくい？

病原性はデルタ株に比べれば弱くなっています。
デルタに比べ重症化や死亡率は60%～80%低い。

重症化リスクが低いとは言っても、全く重症化しないわけではありません。
また、オミクロン株で入院したり重症化する方はワクチンを接種していない人が多く、
ワクチンを接種していない、できない人は特に気をつけましょう。



④ オミクロン株とワクチンの効果

ワクチン 2 回接種者でも、、、

◇ワクチン 2 回接種では 6 ヶ月経つとオミクロン株の発症予防効果（10%まで低下）はほぼない。

◇ワクチン 2 回接種では 6 ヶ月経つと入院予防効果は 72%から 52%に落ちる。

でも 3 回目接種（ブースター接種）すると、、、

◇オミクロン株に対し発症予防効果は 70%に UP

◇オミクロン株に対し入院予防効果は 88%に UP

3 回目接種後の発症予防効果は、10 週以降その効果が 45～50%程度になるというデータもあり、長続きはしなさそうです。



⑤ 私たちにできる感染対策

世界中の誰もがコロナによる様々な制限にうんざりしているでしょう。

しかし、今求められることは、感染の急激な拡大により多くの人が同時期に感染することで生じる、

医療や介護、教育をはじめとした社会機能への影響を最小限にすることです。

ワクチン接種の有無にかかわらず、オミクロン株においても基本的な感染対策は重要となります！！

- ・マスクの正しい着用（不織布マスク推奨、鼻までマスクをつける）
 - ・手指衛生
 - ・換気
 - ・3つの密（密集、密閉、密接）の回避
- オミクロン株は伝播力が高いため、1つの密であってもできるだけ避けた方がよいでしょう。

<参考文献>

・諏訪総合診療科の玉井道裕医師監修

「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書（オミクロン株編）」

https://www.suwachuo.com/pdf/omicron.pdf?_ga=2.67504982.630844325.1643017581-1535060555.1643017581

・第 68 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード（令和 4 年 1 月 20 日）

資料 1：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000884964.pdf>

・第 66 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード（令和 4 年 1 月 6 日）

資料 3-6：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000877246.pdf>

・忽那賢志（感染症専門医）Yahoo!記事

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20220105-00275985>

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20220119-00277602>

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20220115-00277455>